

平成30年4月4日

## 前橋市教育委員会ネットワークへの不正アクセスによる 個人情報流出の可能性について

### 1. 概要

- 平成30年3月16日、前橋市教育委員会ネットワークの公開用サーバーへの不正アクセスが確認されたため、個人情報が入り込められたサーバーへの調査を実施しているところです。その後、平成30年3月30日、調査を委託したセキュリティ専門事業者から、個人情報が不正に持ち出されていた可能性が高いとの報告がありました。

### 2. 対象者の人数と内容

- (1) 平成29年11月の時点で前橋市立小・中・特別支援学校に在籍していた全ての児童生徒の個人情報で、人数は25,725人となります。情報の主な項目は以下の通りです。

1 学年    2 組    3 出席番号    4 氏名    5 性別    6 生年月日  
7 国籍    8 住所    9 電話番号    10 保護者氏名    11 アレルギー  
12 既往症 等

- (2) 平成29年2月から平成29年7月の間、前橋市公立学校（園）で給食を喫食していた園児児童生徒及び教職員の給食費を徴収するための口座情報で、件数は最大で19,932件となります。情報の項目は以下の通りです。

1 銀行名    2 支店名    3 口座番号    4 預金者名  
5 引落金額    6 振替結果

### 3. 原因

- (1) データセンター内に設置されている公開用サーバーに脆弱性があり、インターネットから不正なアクセスを受けました。
- (2) 外部ファイアウォールの設定に不備があったため、本来はアクセスを制限すべきである公開用サーバーから内部ネットワークへの通信が可能な状態になっていました。
- (3) 内部ファイアウォールの設定に不備があったため、本来はアクセスを制限すべきである公開用サーバーから校務用サーバー群への通信が可能な状態になっていました。

不正アクセスを実行した者は、公開用サーバーを経由して個人情報を保存している校務サーバーから個人情報を窃取し、外部に持ち出したものと考えられます。

### 4. 調査状況

- 3月16日 不正アクセスを確認した後、ネットワーク推進委員の専門家に連絡、緊急に来庁してもらい指示を仰ぐとともに、データセンター（以下DC）管理委託事業者に、不正アクセスの調査を依頼しました。

インターネットを一時的に遮断し、公開用サーバーをネットワークから切断するとともに、外部ファイアウォールの設定の不備を修正するようDC管理委託事業者に依頼しました。

DC管理委託事業者から外部ファイアウォールの設定変更完了の連絡を受け、インターネットの利用を限定的に再開しました。

- 3月17日 その他のサーバー、PCについて侵入の痕跡がないか、ウイルス等の感染がないか等、独自に調査を開始しました。  
ネットワーク推進委員会を緊急に開催し、今後の対応について協議しました。
- 3月18日 DC管理委託事業者の機器故障時の問い合わせ窓口へ訪問し、外部・内部ファイアウォールの設定内容の確認、制限の強化を指示しました。
- 3月19日 DC管理事業者を交えて対策会議を開催しました。前橋警察署に連絡、職員に来庁してもらい、教育委員会から情報を提供するとともに、今後の対応について相談しました。
- 3月20日 群馬県警察本部職員が来庁し、詳細な状況を確認するとともに今後の対応について検討しました。
- 3月21日 DC管理委託事業者の機器故障時の問い合わせ窓口の協力を得ながら、公開用サーバーの複製をとり、簡易解析作業を開始しました。
- 3月22日 DC管理委託事業者から一次調査結果の報告を受け、セキュリティ専門事業者への詳細分析を依頼しました。しかし、専門事業者が見つからない旨の回答があったため、ネットワーク推進委員にて外部のセキュリティ専門事業者を手配しました。
- 3月23日 群馬県警察本部に公開用サーバーの簡易解析の結果を送付しました。  
セキュリティ専門事業者に公開用サーバーの解析を依頼したところ、外部の不正なサイトへの通信記録が確認されたため、インターネットを完全に遮断しました。
- 24～25日 セキュリティ専門業者にて詳細解析を継続。
- 3月26日 セキュリティ専門事業者から、現在のところ個人情報の流出は確認できていないとの速報を受けました。
- 3月28日 不正アクセスについて記者発表を行いました。
- 3月29日 校務用サーバーを正常化するため、サーバーの解析や危険なファイルを取り除く作業の実施に向け、具体的な手順を検討しました。
- 3月30日 セキュリティ専門事業者から個人情報不正に持ち出されていた可能性が高いとの報告がありました。  
セキュリティ専門事業者が、流出した可能性が高いファイルがインターネット上に流れていないか調査を開始しました。  
DC管理委託事業者が校務用サーバーの正常化に向け、内部の解析作業を始めました。
- 4月1日 教育委員会職員が校務用サーバーにおける各学校の年度更新作業を支援しました。

- 4月2日 DC 管理委託事業者が校務用サーバーの危険なファイルを取り除く作業を始めました。
- 4月3日 前橋警察署及び群馬県警察本部に公開用サーバーの解析情報を提供し、本事案についての捜査が開始されました。
- 4月4日 教育委員会事務局にコールセンターを設置しました。

## 5. 現在の状況

- ・インターネットへの接続を完全に遮断しています。
- ・さらなる個人情報流出の可能性がないか、DC 管理委託事業者及びセキュリティ専門事業者によるサーバーの解析を通して詳細に調査を進めています。
- ・窃取したと見られるファイルがインターネット上に公開されていないか、引き続きセキュリティ専門事業者による監視を行っており、本日12:00現在、ファイルの公開は確認されていません。
- ・個人情報の流出に関わり、これまでのところ教育委員会への通報はありません。

## 6. 今後の対応

### (1) 保護者や教職員及び市民に対して

- ・本日、保護者に携帯メールを送信し、本事案について直ちに情報提供を行います。
- ・教育ネットワーク対応室（コールセンター）を設置しました。  
（電話番号：027-898-6321）
- ・コールセンターでは、本日から当分の間、土日も含めて9:00から17:00までの間、本事案の問い合わせについて対応します。
- ・本日、臨時校長会議を開催し、本事案について周知を図るとともに、保護者への対応について指示します。
- ・対象の方への謝罪と、個人情報の悪用に対する注意喚起を促す文書を後日発送します。

### (2) 前橋市教育委員会ネットワークの今後の運用について

- ・安全性についてセキュリティ専門事業者に相談しながらネットワークの構成変更・運用改善を行い、新年度の学校運営に支障のないよう、部分的・段階的なサービス復旧を行います。
- ・並行して、不正アクセスの詳細状況の分析を進め、被害範囲の特定を行い、引き続き警察と連携してまいります。
- ・さらに、学識経験者や専門家を交えた第三者委員会を立ち上げ、調査結果を客観的に分析、根本原因の特定を対策について助言を受けて、再発防止策を立案、実施します。

担 当 教育委員会事務局学校教育課  
指導係

電 話 内線：4061

ダイヤル：027-898-5861